



東京都立水元特別支援学校

# 学校だより

令和6年度 10月号

令和6年9月25日発行

れいわ ねんど みの あき むか  
令和6年度、実りの秋を迎えました。



ふくこうちょう こんの まさと  
副校長 今野 昌人

水元特別支援学校キャラクター  
ぽにたん&みずもちゃん

10月を迎える時期になり、日中の暑さも和らいできたように感じます。これからは、日に日に過ごしやすい気候になってまいります。子供たちも、そのような環境の中で毎日の学習の積み重ねや2学期にある行事など思いっきり励んでほしいと思います。

さて、先日は個別面談に御協力をいただきありがとうございます。夏休みの御家庭での様子や学校での様子また、取組んできたことなど情報共有をさせていただきました。個別指導計画については、保護者の皆様と共有させていただいたことを2・3学期の学習目標として、学級・学年がチームとなり取組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力をいただきますようよろしくお願い致します。

2学期は多くの行事が予定されていますが、中学部3年生の皆さんがトップバッターとして日光へ修学旅行に行ってまいりました。予定と違う場面もありましたが、これまで共に学んできた仲間とチームワークを発揮して、楽しい思い出をたくさん作って学校に帰ってきました。学校に戻った生徒たちからは元気な「ただいま」の声を聴くことができました。また、その様子から少したくましくなったようにも感じました。水元の児童・生徒皆さんが、学級や学年の友達と力を合わせて、2学期の学習活動で貴重な経験が積み重ねられるように、教職員一同取組んでまいります。

## か き きゅうぎょうちゅう きょういんけんしゅう 夏季休業中の教員研修について

本校では、夏季休業中に教職員を対象にした研修や研究課題に取り組んでいます。本年度は、8月30日（金）に「人権教育の効果的な推進と教職員に求められる人権感覚」について研修を実施いたしました。

講師からは、教員一人一人に児童・生徒の人権について、日頃から配慮していることについて問われました。教員同士で意見交換をした後に「人権教育についての考え方」「東京都人権施策推進指針等に示された17の人権課題」「教職員に求められる人権感覚」について講義や演習を交え理解を深めました。子供たちは2学期での学習活動とおしてたくさんの挑戦をします。子供たちが安心して一歩前に踏み出すためには教員によるあたたかな見守りと支援が大切になります。人権感覚をもつだけでは不十分であること、磨き続けなければならないことを教職員全員で共有いたしました。人権尊重の精神を教育活動の礎として、今後も水元特別支援学校の教育を進めてまいります。